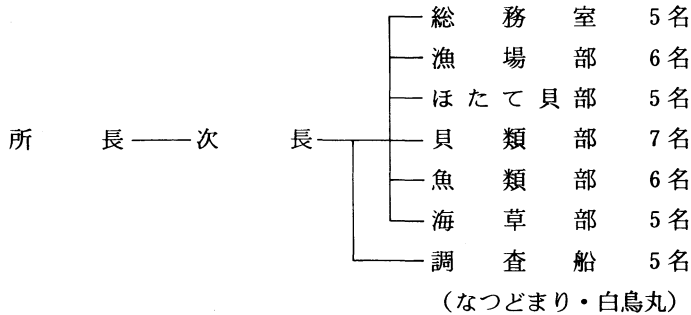


## 昭和60年度庶務概要

### (1) 機 構



### (2) 職 員 名 簿

区 分	職 名	氏 名	区 分	職 名	氏 名
研 究 職	所 長	武 尾 善 蔵	技能職(一)	技 能 技 師	鹿 内 満 春
〃	次 長	浅 加 信 雄	〃	〃	川 村 要
行 政 職	総 務 室 長	村 井 新 一	研 究 職	魚 類 部 長	田 村 真 通
〃	主 任	古 川 實	〃	主 任 研 究 員	塩 垣 優
〃	〃	清 藤 教 夫	〃	技 師	工 藤 敏 博
技能職(一)	技 能 技 師	和 田 幸 市	〃	〃	吉 田 秀 雄
〃	〃	盛 善 道	技能職(一)	技 能 技 師	福 田 慎 作
研 究 職	漁 場 部 長	林 義 孝	〃	技 能 主 事	五 十 嵐 照 明
〃	主 任 研 究 員	中 谷 肇	研 究 職	海 草 部 長	足 助 光 久
〃	技 師	三 津 谷 正	〃	主 任 研 究 員	能 登 谷 正 浩
〃	〃	高 林 信 雄	〃	〃	植 村 康
〃	〃	今 井 美 代 子	〃	技 師	桐 原 慎 二
〃	〃	蛭 名 政 仁	技能職(一)	技 能 主 事	木 村 幸 子
研 究 職	ほ た て 貝 部 長	青 山 禎 夫	海 事 職(二)	な つ ど ま り 船 長	浜 田 勝 雄
〃	主 任 研 究 員	田 中 俊 輔	〃	〃 機 関 長	横 浜 昌 夫
〃	〃	平 野 忠	〃	〃 一 等 航 海 士	鈴 木 常 雄
〃	技 師	對 馬 廉 介	技能職(二)	〃 甲 板 長	本 間 直 吉
〃	〃	榊 昌 文	臨 時 補 助 員 賃 金 日 額 表	臨 時 勞 務 補 助 員	長 津 司
研 究 職	貝 類 部 長	千 葉 熙	事 務 吏 員 3 名 (行 政 職 3) 技 術 吏 員 29 名 (行 政 職 1、研 究 職 25、海 事 職 3) 技 能 職 員 8 名 臨 時 勞 務 補 助 員 1 名 計 41 名		
〃	主 任 研 究 員	須 川 人 志			
〃	技 師	金 田 一 拓 志			
〃	〃	松 坂 洋			
行 政 職	〃	荒 田 茂			

## (3) 歳出予算執行状況

事業細目	事業内容	決算額
		円
所費		263,026,000
人件費	職員給料、手当、共済費、臨時職員賃金	229,291,000
一般管理費	人件費以外の管理運営費	23,380,000
白鳥丸運航管理費	白鳥丸の運航管理費	2,130,000
なつどまり運航管理費	なつどまりの運航管理費	8,225,000
試験研究費		7,059,000
ホタテガイ生育環境調査	餌料調査ほか	433,000
ホタテガイ増養殖試験	天然採苗予報調査、地まき漁場調査、養殖実態調査	1,273,000
重要貝類増養殖試験	アワビ放流追跡調査、ホツキガイ漁場及び資源調査、アカガイ天然採苗試験、サザエ生態調査	1,116,000
海藻類増養殖試験	モズク増養殖試験、エゴノリ増養殖試験	504,000
マダラ増殖試験	マダラ親魚、稚魚生態調査、人工ふ化放流試験	638,000
有用甲殻類増殖試験	シャコ人工ふ化試験、トゲクリカニ中間育成試験	559,000
ウニ増殖試験	空ウニ生態、資源量調査及び天然採苗試験	467,000
ホタテガイ第2次異常へい死予防対策試験	へい死防止実証試験、卵機能と初期餌料の研究	1,143,000
外海ホタテガイ産業定着促進研究	外海放流用種苗確保、中間育成試験	962,000
種苗生産事業費		21,441,000
ホタテガイ種苗生産	ホタテガイの種苗生産試験	218,000
アクアトロン機械施設運営費	アクアトロン機械施設の運営及び保守管理	17,766,000
ヒラメ種苗生産	ヒラメの種苗量産試験	1,281,000
アカガイ種苗生産技術開発試験	アカガイの種苗量産技術の開発及び増殖実証試験	1,052,000
ナマコ増殖試験	ナマコの種苗生産試験、天然採苗試験、増殖実験試験	1,124,000
指定試験研究費		9,680,000
浅海定線調査	水質、プランクトン、気象、海況の調査	560,000
生鮮貝類有効利用技術開発研究	解毒基礎試験、原因プランクトン大量採集装置の試作と採取、プランクトン無毒化試験、養殖方法改良試験、毒化貝生産とホタテガイ濾水試験	3,520,000
養殖漁場における適正収容力に関する研究	湾内ホタテ生産安定維持のための適正収容力に関する試験研究	2,600,000

事業細目	事業内容	決算額
低温性餌料開発試験	冬期発生する魚類（マダラ、マコカレイ等）のための初期餌料開発試験	3,000,000 円
陸奥湾開発調査費		20,471,000
海況自動観測事業	ブイロボットによる海況の周年観測及び機器の保守管理、データ解析	19,238,000
海況補完調査事業	海況自動観測の補完（広域、他項目等）の調査	745,000
海況予報技術確立調査事業	海況予測手法の開発及び茂浦定置観測、水温情報発行	488,000
水産業振興費		10,350,000
保護水面管理事業	アカガイ生物調査、環境調査、ホタテガイ生物調査、環境調査	
放流技術開発事業	ヒラメ種苗量産試験	
さけます資源増大対策	さけの放流稚魚追跡調査、沿岸環境調査、親魚調査	
低水温関連環境調査事業	低水温関連環境調査	
漁場整備開発事業費		10,075,000
大規模増殖場造成事業	アワビの増殖場の効果調査 ホッキガイの幼稚貝調査	
津軽海域総合開発事業	ツルアラメの現存量及び増殖試験 サザエの分布状況調査	
地域沿岸漁場モデル開発調査事業	三厩村地域における漁業経営の現況、操業の実態および漁場の現状、利用実態調査	
水産業総務費		67,000
水産業振興対策事業	審議会等	
水産試験場費		550,000
組織的調査研究活動推進事業	調査対象地域：平内町	
水産業企画調査費		7,452,000
赤潮予察情報交換事業	環境及びプランクトン調査、貝毒測定、	
重要貝類毒化対策事業	貝毒発生漁場環境調査、毒化原因プランクトン調査、毒化状況調査	
関根浜及びその周辺地域漁業拡大調査事業	ホタテガイ放流漁場適地調査、放流ホタテガイ追跡調査及びサケ稚魚海中飼育	
企画総務費		2,470,000
電源立地地域温排水対策事業	海藻類、有用底棲動物分布調査及び温度別海藻類発生生長試験、採介藻漁業実態調査	
総務管理費		1,771,498
人事管理費	赴任旅費	
財産管理費	庁舎及び職員公舎の維持管理	
計		354,412,498

#### (4) 研究成果・指導資料等の発行状況

##### ・研究報告書

No.	誌名	発行年月
第4号	青森県水産増殖センター研究報告	昭60.12

##### ・センターだより

No.	発行年月日
第32号 (4・5・6月号)	昭60.5
第33号 (7・8・9月号)	和60.8
第34号 (10・11・12月号)	昭60.12
第35号 (11・2・3月号)	昭61.3

##### ・センターから公刊した報告書

題名	発行年月
昭和60年度漁況海況予報事業浅海定線調査結果報告書(陸奥湾)	昭61.3
昭和60年度生鮮貝類有効利用技術開発研究報告書	昭61.3
昭和60年度重要貝類毒化対策事業報告書(広域分布調査)	昭61.3
昭和60年度東北・北海道沿岸海域における <i>Dinophysis fortii</i> の分布動態	昭61.3
昭和60年度重要貝類毒化対策事業報告書(毒化予知手法開発研究)	昭61.3
昭和60年度組織的調査研究活動推進事業報告書	昭61.3
二枚貝養殖漁場における適正収容力に関する研究(昭和59・60年度とりまとめ報告書)	昭61.3
ホタテガイ増殖の手引き	昭61.3

・センターで調査研究を担当し公刊した報告書

題 名	発 行 機 関	発 行 年 月
昭和60年度赤潮・特殊プランクトン予察調査報告書	青 森 県	昭 61. 3
昭和60年度重要貝類毒化対策事業報告書（毒化モニタリング）	青 森 県	昭 61. 3
昭和60年度保護水面管理事業調査報告書（ホタテガイ・アカガイ）	青 森 県	昭 61. 3
昭和60年度東通原発地点海域温排水等影響調査報告書	青 森 県	昭 61. 3
昭和60年度放流技術開発事業（放流漁場高度利用技術開発あわび類）報告書	青 森 県	昭 61. 3

・学会誌その他への投稿

青 山 禎 夫（1985）：日本全国沿岸海洋誌 pp.199-203.

東海大学出版会

青 山 禎 夫（1985）：陸奥湾におけるホタテガイ増養殖とその課題

昭和60年度秋季水産海洋シンポジウム

福 田 慎 作・横 山 勝 幸・早 川 豊・中 西 広 義（1985）：青森県陸奥湾口部

におけるマダラ成魚の標識放流について、栽培技研報14（2）pp.71-77.

藪 熙・能登谷 正 浩（1985）：ツルアラメ幼芽胞体内の核分裂、北海道大学水産学部

研究彙報第36巻第3号 pp.83-86.

・センター情報

種 類	期 間 お よ び 回 数
昭和60年度ホタテガイ採苗速報	昭 60. 4～7 （11回）
昭和60年度ホタテガイ養殖管理情報	昭 60. 8～61. 2 （4回）
昭和60年度ホタテガイ採苗情報（NHKテレビ、ラジオ）	昭 60. 8～7 （12回）
陸奥湾海況月報	昭 60. 4～61. 3 （12回）
陸奥湾の水温（東奥日報社）	昭 60. 4～61. 3 （毎日、日曜祭日のぞく）
水温情報	昭 60. 4～61. 3 （12回）